

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: 7年 3月 31日

事業所名 音楽療育だれみ

保護者等数(児童数):43人 回収数:37人 割合:86%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	2			・施設内はとても清潔で明るく、気持ちよく活動できている。猛暑日の待機スペース(駐輪場)が大変暑くなるため、対策を検討していきたい。	・施設内の待機スペースを確保するため、ビルのオーナーに交渉をしている状況です。今後も交渉をし、待機室を確保出来るように努力をします。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	7			・個別で丁寧なご指導ありがとうございます。	・職員の配置は、国の規定に沿って配置しています。個別支援のため専門性を重視し、適切な人数を配置している。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	23	1			エレベーターがないため、車いすで来所している利用者様には、保護者様にご協力を頂いている状況です。宇都宮市にも働き掛けました。今後もたくさんご利用いただけますよう、行政等に働きかけに行く。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	36	1				ご本人と保護者のニーズをもとに支援計画書を作成し、それに添った日々の指導案をきめ細かに作成し療育に反映している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	34	3				固定化しないように、療育内容を工夫している。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	10	7			音楽会を通して地域の子供との交流をしている。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34	3				契約時や、モニタリング時に説明を行っている。不明な点があればその都度対応している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	4				主に、連絡帳やlineでのやり取りを行っている。実際に保護者様とお会いし相談出来る体制作りは出来ている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	4	1			保護者様の悩み等に寄り添えるように、相談できる体制は出来ている。実際に、電話や面談等で相談支援を行っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	23	3			保護者の療育参観日を設けて、保護者同士と一緒に活動することで連携出来る機会を設けている。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	7				質の良い療育が出来るように、苦情に対し迅速に対応できる窓口を設置している。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	3				お子様や保護者との関係性を築き、お互いに情報を共有できるように常に配慮をしている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	10				ホームページ・SNSを利用しお子様や保護者に対して情報発信をしている。
14 個人情報に十分注意しているか	35	2				個人情報には十分配慮をしている。事業所の職員間でも個人情報に関しては十分に配慮するように情報共有を行っている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	10	1			緊急時に対応できるよう施設内に掲示、職員間でも周知徹底を図っている。保護者さまに対しては、契約時に別途重要説明事項で記載されているので説明している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	15	3			年2回避難訓練を行っている。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	34	3			・担当の先生のことが大好きで、毎回笑顔で通えている。いつもありがとうございます。	お子様が楽しく通所出来るように、職員一同、療育内容を工夫している。
	18 事業所の支援に満足しているか	33	4				今後も満足して頂けるように職員一同療育内容を工夫していきたい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。